

< ご感想 >

5 年生 宮本優心さん

通常病院を統合する際は、病院自体の機能性が上がる反面、病院までの道のりが遠くなってしまう人が出てくるというデメリットをよく聞きますが、「西白杵医療センター」の病院自体は残し、それぞれの病院の役割を明確化・連携することで機能的に統合するという考え方はとても画期的なものだと感じました。今までどおりの受け入れ体制を維持しつつ、急性期～回復期、慢性期、介護ケアといったように病院毎にそれぞれの役割を決めることでより、特化した医療を提供できるようになるため、患者さんにとってもとてもメリットのあることだと思いました。また、使用頻度の低い薬剤でも、3病院で連携管理することで廃棄ロスなども減らすことにも繋がると感じました。それぞれの病院でいろいろな体験やお話を聞いたなかでも、日乃影町での、調剤薬局(門前)を作るのが難しいという問題では、その分、入院からその後も追って行けるというメリットもあり、そういった事例もあるのだと新しい発見になりました。今回の見学では、多くのこと見たり聞いたりでき、貴重な体験させていただきました。本当にありがとうございました。

4 年生 前崎一姫さん

私は、今回、西白杵医療センターの見学をして、それぞれ3つの病院で幅広い医療を提供するためにしっかりと役割分担をし、地域の特徴を活かした医療体制が成されていることを感じました。みなさんが、お互いの能力を尊重して、専門的な視点から意見を出し合っている事、患者さんのためを思っている事がとても強く伝わり、本当にチーム医療の大切さを実感する事ができました。今後の医療には、一つの病院で全てをしようとするのではなく、複数の医療機関で協力していくことが求められていくように感じました。

4 年生 宮脇愛美さん

西白杵地域の3件の病院を見学させていただいて、薬剤師の方々や医療スタッフの連携、病院間の連携を実際に見ることで自分が将来どう働いていきたいかを改めて考えることができました。どちらの病院も人口が少ない場所にある分患者さん一人一人に力を注いで仕事に携わることができるため、地域との関係がより良いものになっているのだなと感じました。今回は貴重な経験ができました。ありがとうございました。



